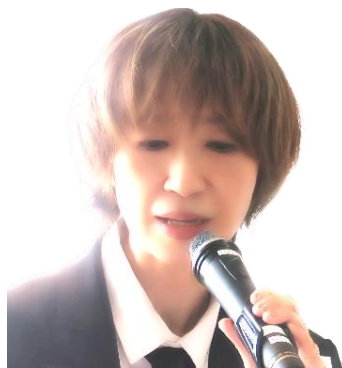


『源氏物語』

の新たな一面

～ 醜女 末摘花の真実の姿を探る ～



多くの女性が登場する『源氏物語』の中で、ひとときわ個性的な末摘花。

「普賢菩薩の乗り物（二象）」「赤鼻」と揶揄され、その言動も風変わりなため、彼女の登場場面は醜女（しこめ）の痴（おこ）話として語られてきました。

今回の講座では、マイナスイメージで固定されている末摘花の姿を様々な資料から捉え直し、彼女の新たな一面を見出します。

出演： **井 真弓**（いのもと まゆみ）

文学博士。中古・中世の物語や和歌を研究

令和6年10月8日(火)

時間：午後1時30分～午後3時30分
（開場：午後1時）

会場：**武蔵野スイングホール**（スイングビル2階）
武蔵野市境2-14-1（武蔵境駅北口から徒歩2分）

入場料：無料 当日直接会場へ（定員 170名・先着順）

問合せ：武蔵野市老壮連合会 鈴木 090-7301-1989
武蔵野プレイス 30-1901（休館日：水曜日）

共催：武蔵野市老壮連合会・武蔵野市教育委員会

武蔵野プレイスHP

